

第59回 外国人による日本語弁論大会

The 59th International Speech Contest in Japanese

主催

一般財団法人国際教育振興会 / 独立行政法人国際交流基金 / 名古屋市

後援

外務省 / 文化庁 / 長崎県 / 長崎県教育委員会 / 名古屋市教育委員会 / 長崎県国際交流協会
NHK / NHKエデュケーショナル / 日本語教育学会

協賛

キッコーマン株式会社 / 専門学校新聞社 / にほんごの凡人社 / リコージャパン株式会社 / 留学生新聞
 壱岐酒造協同組合 / 一般社団法人壱岐みらい創りサイト / 壱岐ステラコート太安閣 / ビューホテル壱岐

日本語弁論大会59年の歩み

一般財団法人国際教育振興会で毎年開催している事業の一つに外国人による日本語弁論大会があります。この大会は1960年にその第1回を開催、以来、1995年の第36回大会まで国際教育振興会が単独で主催、会場は当時東京・有楽町にありました朝日新聞社講堂で始まり、その後は虎ノ門の国立教育会館（通称、虎ノ門ホール）で開催しておりました。1996年（第37回大会）から国際交流基金と共催にて開催、1998年（第39回大会）から開催都市も含めた3者共催となり、今日に至っております。以下、地方開催からの大会結果をご紹介します。

開催年 / 開催地	会場	外務大臣賞		文部科学大臣賞	
		演題	受賞者 / 出身国	演題	受賞者 / 出身国
1998年 第39回 岐阜市	長良川国際センター	単身赴任で学んだこと	マーク アンダーソン アメリカ	食文化 - 国際交流への近道	ヤティーン マスタカル インド
1999年 第40回 福岡市	アクロス福岡・福岡シンフォニーホール	違っていてこそは素敵じゃん	ラズモフスカヤ オクサナ ロシア	忘れ得ぬ日	リ テイ 中国
2000年 第41回 長崎市	長崎ブリックホール	みそのみそくさいは上みそにあらず	クニユガ エヴァンス ギタヒ ケニア	垢擦りしないでください	バク ソンヒ 韓国
2001年 第42回 上越市	上越文化会館	心は日本人	ジェイソン ハンコック アメリカ	日本で流した二回の涙	チョ スンヒョン 韓国
2002年 第43回 大阪市	大阪国際交流センター大ホール	国際交流と書いてエンターテインメントと読む	レイモンド タン リーフ マレーシア	日本の高齢社会から学ぶもの	デン シャオシェン 中国
2003年 第44回 札幌市	札幌コンベンションセンター	僕の大好物がまぐろになった理由	ザイヌル アクラミン マレーシア	なくそうバリア、ふやそう心のバリアフリー	キム ミョンフン 韓国
2004年 第45回 高知市	高知市文化プラザかるぼーと	さとうきび畑の唄	キム シンエ 韓国	心の故郷	ピシャール パルマ インド
2005年 第46回 米子市	米子コンベンションセンター	縁側から始まる日韓交流	ハ アラン 韓国	一服のお茶から	ジョアン オブライアン アイルランド
2006年 第47回 下関市	下関市市民会館	日本における豊かさとは?	ラリット マヤ マハット ネパール	心のスイッチを押してください	ミン テイル 韓国
2007年 第48回 泉佐野市	泉佐野市立文化会館泉の森ホール	関西弁は第二日本語	キム ヨハン 韓国	僕の生まれたところは	イ ゼフン 韓国
2008年 第49回 川越市	川越市市民会館	若者・馬鹿者・よそ者	サミーラ グナワラデナ スリランカ	あなたば「大変」ですか	フェレシテ ナジミ イラン
2009年 第50回 函館市	函館市市民会館	北の国で学んだ三つのこと	ドミニク バゲンダ カスツジャ ウガンダ	調べてガッテン日本語の「はい」	シャボヴァー-ロヴァ スヴェトラナ ロシア
2010年 第51回 新潟市	新潟市民芸術文化会館りゅーとびあ	ソコ、読まな!	ヨウ ロ 中国	私の韓国語奮闘記	キム ギョンヒ 韓国
2011年 第52回 町田市	桜美林大学ホール (つくば市開催予定が震災のため変更)	私ば「脅威の国」から来た娘?	リ メイギョク 中国	私の異文化体験-愛の伝え方	タウン ラ ミャンマー
2012年 第53回 別府市	別府市ビーコンプラザシンフォニーホール	日本の田舎に学んだもの	山崎ランサムどりあ アメリカ	日本人の若者の「やばい」言葉遣い	チャンビンソッド バカム ラオス
2013年 第54回 北九州市	北九州芸術劇場大ホール	気になる「気」	ワ アハド ガルディン ビンワ アジサ マレーシア	ホームレスに学んだ日本人の精神	レイラ ミユキ アンラク ブラジル
2014年 第55回 松江市	松江市総合文化センター「プラハホール」	育爺時代の幕開け	カ ギョウオン 中国	働かせてもらう意識	ジョン サンジン 韓国
2015年 第56回 東近江市	東近江市立八日市文化芸術会館	心の種、私の言の葉	ジャネル ジョイス サミエント カヒガ フィリピン	どうすれば忘れないのか	アンドレ ベレズ アメリカ
2016年 第57回 高山市	高山市市民文化会館	若い心に、でっかい夢を	フローリス デ・グラフ オランダ	日本人になるのは、可能か	エリーザ フランチーニ イタリア
2017年 第58回 つくば市	つくば市立パホール	考えさせてください	ホウ エイ 中国	おもてなして?	チャウ エン イ アイリニ マレーシア

例年、約100名前後の応募者の中から、予選審査で決勝大会出場者を選出しておりますが、年々応募者の日本語能力が向上し日本語が母語ではないか、と思わせるほどの話し方をする出場者が増えております。外国人の日本語習得の高さをますます実感いたします。

2018 The 59th International Speech Contest in Japanese

聞いてください、私たちが見た日本、感じた世界。

第59回 外国人による日本語弁論大会



応募
お待ちして
います!



壱岐市公認キャラクター
「人面石くん」

— 実施要領 —

応募受付期間 2018年2月1日(木)~4月17日(火)

開催日時 2018年5月26日(土) 午後1時 開始

開催場所 長崎県壱岐市 壱岐の島ホール「大ホール」



実りの島
壱岐

主催

